

ダム整備が効果を発揮（北海道 定山溪ダム）（国管理）

じょうざんけい

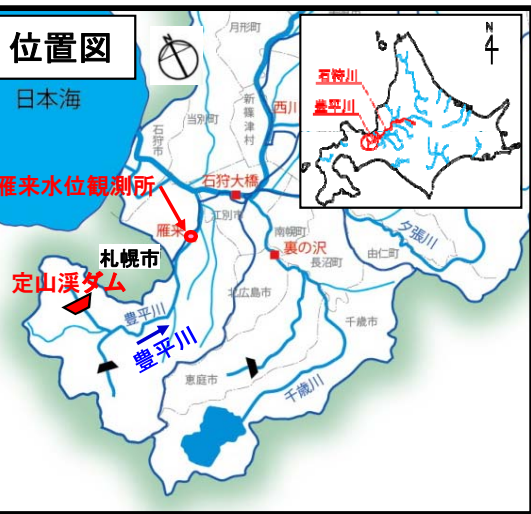
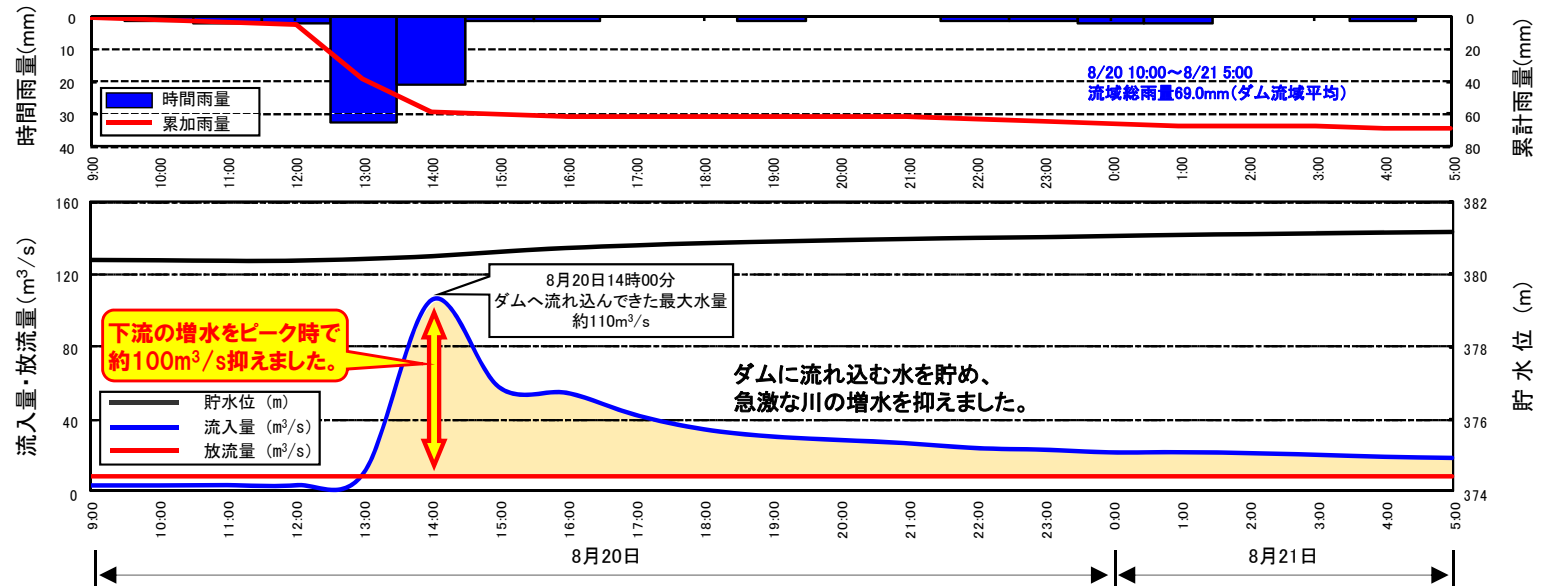
○平成 28 年 8 月 20 日、停滞する前線の影響により、定山溪ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測。

○定山溪ダムの洪水調節等によって下流河川の水位低減を図り、下流の札幌市（雁来水位観測所）では、水防団待機水位※¹以下の水位に抑えることができました。

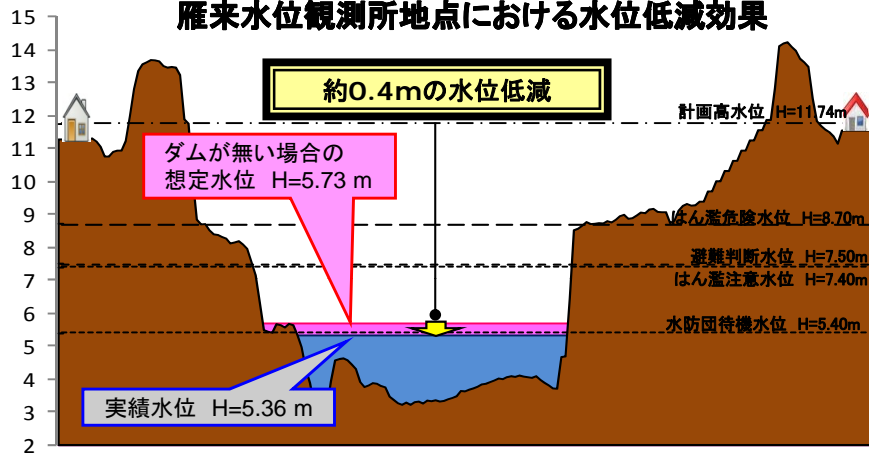
○仮にダムが整備されていなければ、水防団待機水位を上回る出水となったことが想定されます。

※水防団待機水位：水防団が水防活動の準備を始める目安になる水位。

定山溪ダムの防災操作



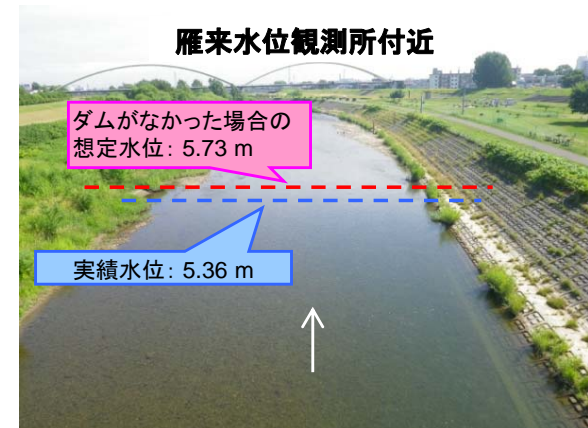
雁来水位観測所地点における水位低減効果



定山溪ダム貯水状況



雁来水位観測所付近



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。